

隠せぬショック

現地入り 邦人家族 被災状況聞き

【クライストチャーチ共同】ニュージーランド地震で、クライストチャーチ市入りした富山外国語専門学校生の家族ら。24日、子どもたちが研修をしていた語学学校「キングズ・エデュケーション」の会長らと初めて面会した。

支援策を示し、**「たという。」**

要望があるか尋ねると、家族側の反応は良いものではなかった。家族らは救助活動の現状について質問していた。

岡山駅を発する石岡さん(左)とワイラヴァーグさん



看護師ら派遣

AMD A 岡山から2人

日本や中国、タイなどアジア各国からの留学生を受け入れていた同校。会長らは日本人家族と面会した後記者会見し、被災した同校関係者は現時点で計125人上り、うち46人が倒壊現場に閉じ込められているとみられると明らかにした。

会長らによると、面会では被災状況の説明を受けた家族らはショックを隠せない様子だ

AMD A (本部・岡山市北区)は24日、クライストチャーチ市の被災地に、本部職員で看護師の石岡未和さん(30)と、調整員ワイラヴァーグさん(6人)を

イトも使って生徒らの安否確認に力を入れていることを強調。取締役の一人は、地震直後の現場は「本当に恐ろしかった」と話し、目を潤ませる場面もあった。

AMD Aによると、被災地では断水が続いている地域があり、岡山県から提供された折り畳みできる10リットルと20リットルの貯水用タンク計200個を持ち込む。現地で飲料水約2トンを確保しているという。

AMD Aによると、被災地では断水が続いている地域があり、岡山県から提供された折り畳みできる10リットルと20リットルの貯水用タンク計200個を持ち込む。現地で飲料水約2トンを確保しているという。

AMD Aが阪神大震災で培った経験を生かす。AMD Aが阪神大震災で培った経験を生かす。AMD Aが阪神大震災で培った経験を生かす。

AMD Aによると、被災地では断水が続いている地域があり、岡山県から提供された折り畳みできる10リットルと20リットルの貯水用タンク計200個を持ち込む。現地で飲料水約2トンを確保しているという。

AMD Aによると、被災地では断水が続いている地域があり、岡山県から提供された折り畳みできる10リットルと20リットルの貯水用タンク計200個を持ち込む。現地で飲料水約2トンを確保しているという。

【本社HPに動